

2024年11月～2025年12月 教育プログラムレポート



LEARNING

アートでまなぶ・成長する

ヨックモックミュージアムは、「誰しものが驚きと発見に出会える美術館を目指す」という信念のもとすべての人が芸術に触れ、自由に表現できる場所を、地域や社会とともに創造していきます。

①アート体験を楽しむ

1. YMアートセッション3
心を元気にするプログラム
2. ピカソ de アート11
感じる力、つくる力を育むワークショップ
3. ピカソ de トーク26
ワークシートツアー
4. ピカソ de トーク30
ベビーカーツアー
5. 学生応援プロジェクト35
ピカッと！スチューデント

②展覧会を楽しむ

6. 講演会37
7. ギャラリートーク39
8. 大学とのコラボ授業39
9. 外部団体とのイベント40
10. art for café47
11. 教育プログラム参加者アンケート.....49

①アート体験を楽しむ

自由に自分を表現することで、創造性が引き出され、心も元気になる様々なアクティビティを用意しました。

《YMアートセッション》 心を元気にするプログラム

芸術の医学的な効用に着目した「臨床美術」(*)を基礎としたアートセッションです。五感を刺激することで右脳が活性化し、ストレス解消やリフレッシュ効果が期待できます。気軽にアートを楽しみたい方、創造性を高めたい方、心が疲れたなど感じる方・・・どなたにも自由にご自身を表現していただくことで、心を元気にするプログラムです。

※「臨床美術」及び「臨床美術士」は、日本における裯芸術造形研究所の登録商標です。

各回定員：6～8名

参加費：3,850円(税込)



12月 正月飾り



11月 落ち葉のコンポジション



10月 ケイトウを描く



9月 秋の虫のアナログ画



8月 太陽のエコバッグをつくろう



7月 亀を描く



6月 ワイヤーと粘土でハイポーズ！



5月 青空に雲を描こう



4月 マイバタフライ



3月 摩天楼の光



2月 鬼の布楽面(ふがくめん)



1月 炎を描く

2024年

11月 きのこを造る

芸術の秋、食欲の秋！秋の味覚のきのこには沢山の種類があります。きのこの面白い形から触発され、粘土と色を使い自分だけのきのこを制作しました。

大人クラス 6日(水)、20日(水)、30日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30

子どもクラス 9日(土)、16日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30



【参加者の感想】

- ・子どもから大人まで自由な発想で楽しめる素敵なワークショップでした。教育現場はもちろん、大人のセラピーのような時間にも役立つ内容で、とても勉強になりました。ヨックモックさんはお菓子のイメージが強かったので、こうしたアートプログラムにも力を入れていらっしゃることにとても驚きました。自分のお気に入りの作品ができて大満足です。他の方の作品ももっと見てみたいですし、展覧会があっても面白そう！と思いました。ありがとうございました！！
- ・他のお友達の作品についてコメントを言う事、いろんな視点で作品を見ることが出来て良かったです。
- ・とても楽しかったです。いつまでもやり続けたいくなりました。

12月 炎を描く

ゆらゆら揺れるキャンドルの灯り、パチパチと音を立てる焚火、めらめらと燃える炎…炎の動きやゆらぎを感じながら表現しました。

大人クラス 4日(水)、18日(水)①10:30~12:00②14:00~15:30

子どもクラス 7日(土)、21日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30



【参加者の感想】

- ・お友達に誘ってもらいましたが、想像以上に楽しかったです。絵が苦手でしたが、こんなに楽しめるとは思わずまた来たいです。
- ・先生もメンバーの方々もとても楽しい雰囲気に参加することができて良かったです。正解のないアート、楽しく描けました！
- ・色々な技法を取り入れて頂き、家では出来ない絵がかけました！ありがとうございました。
- ・初回で緊張していたがフォローをきちんとしてくださったので娘も楽しんでた。描いて終わりではなく鑑賞の時間があり良かった。

2025年

1月 鬼の布楽面(ふがくめん)

「鬼は外～福は内～」鬼の顔の力強さや意外な表情を、新聞紙や布を使って表現します。無病息災、家内安全を願いながら、制作しました。

大人クラス 22日(水)、30日(土)①10:30～12:00②14:00～15:30

子どもクラス 18日(土)、25日(土)①10:30～12:00②14:00～15:30

**【参加者の感想】**

- ・とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。久しぶりに手作りの物を作ることが出来、また参加出来たと思います。ありがとうございました。
- ・自由なスタイルで色を塗ったり想像したりと、とても楽しく制作できました。他の参加者の方々との交流がとても楽しかったです。
- ・自由に作れてとても楽しかったです。先生たちがとてもほめ上手で楽しい気持ちで参加できました。

2月 摩天楼の光

夜の帳(とぼり)が落ちていく街の風景に、人々の営みをイメージしながら光を灯し、様々な光が集まり輝く摩天楼を表現しました。

大人クラス 5日(水)、19日(水)、22日(土)①10:30～12:00②14:00～15:30

子どもクラス 1日(土)、15日(土)①10:30～12:00②14:00～15:30

**【参加者の感想】**

- ・子供の個性を上手に引き出していただいたように思います。自信につながる教室でした。また参加したいと思います。
- ・あっという間に時間がすぎてとにかく楽しく参加できました。またイベントがあれば参加したいと思いました。
- ・ステキな空間で少人数でアート作品を楽しむ、とてもいい時間でした。
- ・新しい発見がありました！！ありがとうございました！！
- ・初めて会う子供同士でどんな雰囲気になるのかと思っていましたが、先生の進行やご指導が素敵で楽しく参加させて頂きました。
- ・いつも使わない脳を使って制作ができ、リフレッシュができた。スタッフ、他の受講者の方もフレンドリーでとても楽しく参加できました。

3月 春のゆれるオブジェ

春の軽快な空気感や風景を想像しながら、和紙の柔らかさと色彩を楽しむ“春のオブジェ”を制作しました。

大人クラス 5日(水)、19日(水)、29日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30

子どもクラス 1日(土)、15日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30



【参加者の感想】

- ・自由な発想で0から作ってみる！ことはあまりないので楽しかったです。他の参加者の方との鑑賞も面白いです。
- ・手と頭を同時に使用する感覚でした。いつもと違う良いひとときを過ごしました。
- ・最初に考えていたイメージとは違うような形になっていったのも予想外で面白かった。
- ・とても楽しかったです。没頭してしまいました。皆さんの作品それぞれに個性があり、あ、こういうやり方があったのか！と、色々な発見がありました。個性って素晴らしい！！ですね♡ありがとうございました！

4月 マイバタフライ

蝶のイメージとデカルコマニー(転写)による表現をきっかけに、オイルパステルで色を塗ったり模様を描いていきます。デカルコマニーの技法を用いて、自分でも想像をしていなかった表現ができることを楽しみました。

大人クラス 2日(水)、16日(水)、26日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30

子どもクラス 12日(土)、19日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30



【参加者の感想】

- ・家ではなかなか絵の具など使えないので、ありがたいです。発表や他の子の絵の感想をいう機会があるのもとても良いなと思いました。
- ・夢中になれる時間で自分の中の好きに出会える時間でとても楽しかったです。ありがとうございました。
- ・皆さんと一緒に制作できたので、全く異なる色彩や形をみながら、自分の作品を考え直せたので、おもしろかったです。
- ・自分なりに描けたと思う。他の人もきれいなチョウ(生物)を描けて素晴らしいと思いました。

5月 青空に雲を描こう

自分の好きな雲の形を思い出し、ホイップ粘土と食紅で指を使って描きます。幻想的な作品がたくさん誕生しました。

大人クラス 21日(水)、31日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30

子どもクラス 10日(土)、17日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30



【参加者の感想】

- ・雑念少なく集中できて楽しかったです。いろいろな方の思いや表現方法を知ることができて、良い時間でした。
- ・私だけの空を描き、この場で共有し、感想を言い合える環境が素敵で、自由に作品を作ることが出来ました。とても楽しかったです！
- ・周りの皆様の作品も、とても美しく感動しました。先生方も優しく、本当に楽しく良い経験となりました。
- ・久しぶりにアート制作をやってみて、解放できた感覚と、今の自分に向き合う機会になったと思います。みなさんの作品に心地よい刺激もいただいて、とても心が満たされたひとときでした。
- ・短い時間と思うぐらい没頭して時間を楽しめました。脳のリフレッシュができました。

6月 ワイヤーと粘土でハイポーズ！

まずポーズをとってクロッキーをします。そこから「かたち」ではなく、「動き」に着目して、ワイヤーと粘土を用いて表現する面白さを体験してもらいました。

大人クラス 4日(水)、18日(水)、28日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30

子どもクラス 7日(土)、21日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30



【参加者の感想】

- ・素敵な環境でゆったり受講、大満足です！楽しかったー！
- ・楽しかったです。仲良し5人年齢もバラバラですが、個性が出て発見もありました。
- ・童心に戻って楽しい時間を過ごすことが出来ました。自由に作品を作る楽しさを味わいました。
- ・下の娘同伴でも優しくご対応いただき誠にありがとうございました。家でなかなかできない題材を使用されていて、また、指導内容も勉強になりました。
- ・9歳、5歳の子が参加しました。丁寧に説明していただき、作っている物にポジティブに声かけしていただき、子どもは夢中に自由に作っていました。大きな安定したテーブルに、日の光が入る大きな窓…見ている大人もゆっくりできました。

7月 亀を描く

「鶴は千年 亀は万年」。亀は古来より縁起の良い生き物とされています。亀から受ける印象を大切に、コルクシートや紙やすりといった面白い質感の素材にオイルパステルを使って描きました。

大人クラス 2日(水)、16日(水)、26日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30

子どもクラス 5日(土)、19日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30



【参加者の感想】

- ・たくさんお話をしながら、手を使って制作が出来て楽しかったです！！亀の顔もかわいくできました。
- ・お話をしながら、有意義な時間が過ごせました。アートに触れ、体験しながら、リフレッシュできました。ありがとうございました！
- ・内容が濃く、私も楽しめました。娘のクラフトをずっと見る機会もあまりないので、とても貴重な時間でした。
- ・先生が楽しくて難しくはありましたが楽しめました。

8月 太陽のエコバッグをつくろう

太陽のイメージから受ける印象を感じたままに表現します。太陽の持つ量感や動き、エネルギーを想像しながら、世界に一つだけの元気が出るバッグを制作しました。

大人クラス 20日(水)、30日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30

子どもクラス 2日(土)、6日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30



【参加者の感想】

- ・先生が熱心に説明してくださっている様子がとても良かったです。一人一人にケアが届いている感じでした。説明も子どもたちがわかりやすく良かったです。
- ・素敵な体験になりました。ありがとうございました。
- ・自分では中々アートにふれることはなかったのでとても楽しい時間でした。
- ・コンパクトな人数で、自由に、様々な道具を使って取り組ませていただき、とても良い経験になりました。
- ・お友達の絵を見て意見を言いあう時間もとても素敵でした。

9月 秋の虫の音のアナログ画

秋の季節を感じながら「秋の虫の音」を流します。音という目に見えないものを、絵として表現する面白さを体験しました。

大人クラス 3日(水)、17日(水)、27日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30

子どもクラス 6日(土)、20日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30



【参加者の感想】

- ・音を描く、という面白い体験がとても楽しかったです。一緒した方々や先生の絵も見ながら自分の絵の参考にする、という考え方も新鮮でした。
- ・絵を描くってとっても敷居高くて緊張してしまうんだけど、ここではリラックスして楽しい気持ちで描けました。他の方の作品も素晴らしくってエネルギーを感じて楽しかった。
- ・すごくたのしかったです。普段と違う絵の描き方をして、すごくリラックス感があって素敵な思い出をもらいました。
- ・考えかたと思いかたちは限られてなくてよかったです。ストレスが減りましてありがとうございます。音を聞きながら絵を描くと楽しかったと思います。

10月 ケイトウを描く

夏の終わりが近づくと出回るお花、ケイトウ(鶏頭)。ベルベットのような質感やユニークな形と、その印象を大切に混色を楽しみながら、起毛した布に表現しました。

大人クラス 1日(水)、15日(水)①10:30~12:00②14:00~15:30

子どもクラス 4日(土)、18日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30



【参加者の感想】

- ・ケイトウのふわふわを楽しめて良かったです。竹ペンを使ったのが初めてだったのですが、良い体験ができました。皆さんの描いている途中のを見たりしながら描けたので良かったです。感想言いあえる所で緊張しましたが、ほめてもらえて良かったです。
- ・花の絵を久しぶりに描いたので楽しかったです。
- ・夢中になれる時間がつくれ、とても楽しかったです。
- ・とても集中して取り組んでいて、先生の教え方が上手なおかげと思いました。最後にみんなで作品について話し合うのも素敵でした。

11月 落ち葉のコンポジション

芸術の秋に、自然物が生み出す紅葉した葉の色の美しさや、葉の形の面白さを感じ、落ち葉のじゅうたんとイメージしながらステンシルの技法(転写する技法)を用いて色を重ねる表現しました。

大人クラス 5日(水)、19日(水)、29日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30

子どもクラス 1日(土)、15日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30



【参加者の感想】

- ・夢中になってかかせていただきました。筆を使わず、身近なものだけでこんな素敵な作品たちに出会えて嬉しいです！家でも実践したいと思います。
- ・こんなに楽しめた時間は久しぶりでした。人の描いたアートに触れる事にもこんなに心がわきあがるんだと新しい感覚でした。ありがとうございました。
- ・初めての参加で、場所柄少し緊張気味だったのですが、アットホームな雰囲気の中、スタッフの方々に丁寧に教えていただき、又、自分自身も無心になれました。とても楽しいひと時でした。

12月 正月飾り

一本の縄(線)から生まれる様々な動きを発見し、空間を捉えながら造形します。生け花の要素を楽しみながら斬新な正月飾りを作りました。

大人クラス 3日(水)、17日(水)、27日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30

子どもクラス 6日(土)、20日(土)①10:30~12:00②14:00~15:30



【参加者の感想】

- ・思ったものやイメージを形にする難しさを感じながら自分と対話するよい機会となりました。また別の時期であれば全然異なるものが出来上がる気がします。ありがとうございました！
- ・先生方の優しいお言葉一つ一つが作品にも生かされました。ありがとうございました。
- ・初めて参加しました。工作が好きな姉妹(7歳・4歳)なので楽しく参加できました。先生が前向きな声掛けをしてくださり嬉しかったです。また参加させていただきます。
- ・美術を実際に体験して、美術の楽しさと難しさを改めて実感できた。周りの方は何度も来ていらっしゃるようで、私もまた来てもっときれいに作れるようになりたいです！
- ・子供が自由に造る過程をすごくほめてくださって、勇気をもって作品をつくりあげていく様子に感動しました。

《ピカソ de アート》 感じる力、つくる力を育むワークショップ

ピカソの創造性に着目した、当館ならではのオリジナルワークショップです。
様々な分野で活躍するアーティストやパティシエとのコラボ企画を実施しています。
ピカソの作品、ピカソの生涯にふれながら様々なアート体験を楽しめます。



素焼きの陶器に描いてみよう！



あなたの手でいのちを吹き込もう！



“見立て”のシンフォニー



あそんでピカソ！



ピカソ×枯山水 de アート



ピカソ×盆栽 de アート

「ピカソ・セラミック―『見立ての芸術』展 ピカソ×盆栽 de アート

本プログラムは教育普及学芸員と展覧会を巡ることから始まります。鑑賞しながらピカソのセラミックにおける「見立て」の世界を体感します。次に、別の角度から「見立て」にアプローチすべく、日本文化の「見立て」でもある「盆栽」を自らの手を使い制作しました。

盆栽の講師は、大宮盆栽村の藤樹園・廣田敢太氏が担当しました。廣田氏は盆栽の文化を未来につなぐ若き盆栽師として活躍しています。

それぞれの「見立て」に焦点を当てた当プログラム。「見立て」という見方を手がかりに、国や文化を越えた新しい芸術を創り出す、当館ならではの企画となりました。

開催日時：2024年12月8日(日) ①子どもクラス10:30～12:30
②大人クラス 14:00～16:00(各120分)

講師：藤樹園(とうじゅえん)・廣田敢太(ひろた かんた)氏

教育普及担当主任学芸員 小幡佳奈子

参加者：①9名②9名

参加費：①8,800円(税込)②8,800円(税込)

■参加者の感想

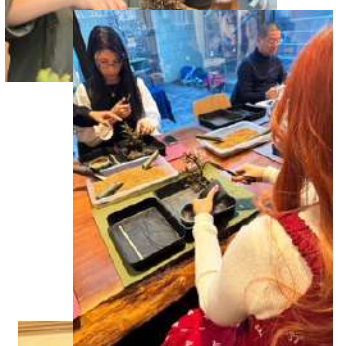
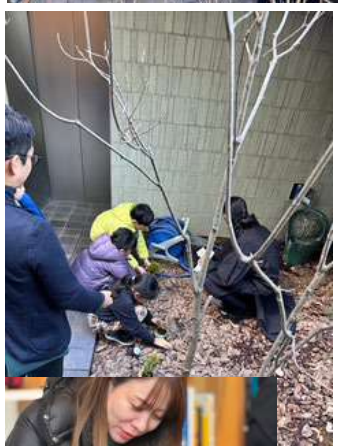
【子どもクラス】

- ・ピカソと盆栽のコラボがとても面白いと思いました。学芸員の方と、先生の2人からピカソについての話を聞いたことも子供の興味をさらにアップさせたと思います、絵の興味だけでなく、植物への興味も湧く自分に気づき、嬉しかったです。(40代女性)
- ・とてもユニークな企画だと思います。子供は以前から盆栽に興味があり、今回のイベントを知ってすぐに参加を決めました。少し敷居が高い印象がありましたが子供でもやれそうで良かったです。(40代男性)
- ・子供に盆栽という組み合わせが新鮮で、なおかつやってみると垣根が低くて楽しいものだと気づき、親子で体験できてよかったです。
- ・貴重な体験をありがとうございました！子どももとても楽しそうに自然にふれあうことができ、自然の大切さ、自分で育てたいという気持ちが芽生えと思います。(30代女性)
- ・前回もピカソdeアートに参加して、すごく良いプログラムだったので今回も参加しました。ピカソの作品を見た後に制作するのが「見立て」について作品に活かせるので良かったです。(40代男性)
- ・いつもワクワク心躍る企画をありがとうございます。今回は盆栽という未知の世界を垣間見させていただき感動でした。貴重な体験をさせていただきありがとうございました！(40代女性)

【大人クラス】

- ・ピカソの展示を見られたのはとても良い機会でした。敢太さんの講義も分かりやすく、とても楽しい時間でした。(30代女性)
- ・見立てだけではなく、盆栽にも関心があり、ピカソの作品も知れて有意義なイベントでした。(50代男性)
- ・盆栽にとっても興味がありましたが、「作る」を体験できて、これから見る時に見る目が変わりそうです。大宮に是非行ってみたいと思っています。(70代女性)
- ・盆栽初体験でしたが、その奥行きと深さを体感できました。ありがとうございます。盆栽のイメージが大きく変わりました。老若男女問わずの世界であると知りました。実は色気のある世界を感じたのはピカソの見立てか！？(60代男性)
- ・盆栽について沢山学び、皆さんが作った様々な種類の植物の美しさを観賞するのは本当に楽しかったです。(30代女性)
- ・少人数で丁寧に説明していただき理解が深まりました。どうもありがとうございました。(60代男性)

【ピカソ×盆栽 de アート～イベント風景】



「ピカソ・セラミック—『見立ての芸術』展 ピカソ×枯山水 de アート

本展覧会では、ピカソが彫刻やセラミック作品を通して取り組んだ、形の転用という実験を、日本の文化における「見立て」という視点から解釈しました。既存の壺を組み合わせて鳥に、円い皿を闘牛場や顔に喩える手法を、「見立て」という比喩のユーモアとして見直すことで、戦後におけるピカソのセラミック作品の創作プロセスの一端を明らかにします。

本プログラムは、まず教育普及学芸員と展覧会を巡ることから始まります。鑑賞しながらピカソのセラミックにおける「見立て」の世界を体感します。より「見立て」にアプローチすべく、日本文化の「見立て」でもある「枯山水」とこの時期のピカソが好んで制作していたアッサンブラージュ(寄せ集め)の技法を合わせて、当館オリジナルの枯山水プログラムに挑戦しました。

開催日時:2025年2月9日(日) ①子どもクラス10:30~12:30
②大人クラス 14:00~16:00(各120分)

講師:教育普及担当主任学芸員 小幡佳奈子

参加者:①8名②7名

参加費:①6,600円(税込)②6,600円(税込)

■参加者の感想

【子どもクラス】

- ・他にない新しいテーマや体験を引き続き期待しています！(30代女性)
- ・美術館にも入れて良かったです。家族だとじっくり見ないので、先生のお話しも聞けて良い体験でした。子どもの頭の中をみれたアートで見ていて楽しかったです。お家でもやりたいです。(40代女性)
- ・個性豊かな作品ができ感動しました。家ではなかなかできないので良かったです。ありがとうございました。(30代女性)
- ・実際のアートに触れた後に制作するところが良いと思った。子どもの感性を大切にしている良かった。(40代女性)
- ・展示の解説も含めて、大変勉強になる内容でした。枯山水をベースにしながら自由に創作できるプログラムが素晴らしかったです。

【大人クラス】

- ・美術館で学んで感じてからの→制作という流れが珍しくとても良いなと感じました。様々にサポートして下さいありがとうございました。(30代男性)
- ・テーマが難しくイメージできなかったものが講師の方のとてもわかりやすく丁寧な解説で目からうろこでわかりました。とにかく楽しい!!時間が足りなかった。参加者との時間も楽しかった！(40代女性)
- ・毎回インスタを見て楽しいイベントが次から次へと出てくることにワクワクします。
- ・ピカソの発想を感じながら自身で作品を作る楽しさを体験することができました。美術館を周った後に作品を作ってみると感じ方が変わりました。(40代男性)
- ・砂を使ったアートはとても面白かったです。お皿を選んだり、砂をどのような形にしようか、ということを考えることが最高でした。(10代男性)
- ・ピカソの展示の解説を聞けることができたのが嬉しかったです。その後に自分の感情をアウトプットできて満足できた。皆さんのアーティスト性を見て刺激をいただきました。(20代女性)
- ・集中できて楽しかった。ピカソの世界を体験することができて参加してよかった。見立ての説明もわかりやすかったです。(60代女性)
- ・参加した人が全員ちがったイメージの作品を作っていて、とても素晴らしいと思った。砂の模様を残すのが難しかったが楽しく表現できたと思います。(40代男性)

【ピカソ×枯山水 de アート～イベント風景】



「ピカソ・セラミック—『見立ての芸術』展 “見立て”のシンフォニー

本プログラム「見立てのシンフォニー」は、前回好評をいただいた、ピカソ作品から音を想像し、それをカンヴァスに表現するプログラム「いのちのシンフォニー」の第二弾として実施しました。

まず開催中の企画展「ピカソ・セラミック—『見立て』の芸術」を、教育普及担当学芸員と共に巡ることから始まります。鑑賞しながらピカソのセラミックにおける「見立て」の世界を体感し、作品や展示室全体(空間)から、聞こえてくる音に耳を澄まします。ピカソのセラミック作品から聞こえてくる音の重なりを受け止め、今度はシンフォニーを奏できるように、心に響いた“音”を、描きました。「見立て」という見方を手がかりに、音を感じ取り表現する新しい芸術を、自らの手によって生み出す当館ならではの企画でした。

開催日時:2025年6月14日(土) ①子どもクラス10:30~12:30
②ペアクラス 14:00~16:00(各120分)

講師:教育普及担当主任学芸員 小幡佳奈子

参加者:①10名②9名

参加費:①5,500円(税込)②8,800円(税込)、10,000円(税込)

■参加者の感想

【子どもクラス】

- ・音を感じてそれを色にしていくのが良かったです！(50代女性)
- ・素晴らしいイベントでした。新しい試みで子供が少し緊張していましたが、それはそれでステキな絵を描いていたと思います。(40代女性)
- ・様々な年令のお子さんがいましたが、感想やつぶやきを丁寧にひろい、共有して下さる雰囲気ですてきでした。(50代女性)
- ・実際に展示を見て感じるにより刺激を受けたと思います。カンヴァスに描くのは初めてで難易度が高いと思いましたが、楽しんで作品を作ることができました。シェアすることで他の方々の作品も味わうことができました。ありがとうございました。(10歳未満女性保護者)
- ・優しくご対応いただきありがとうございました。初めてのアクリル絵の具で美術館内も巡ることができてとても良い経験になりました。本日で5歳なので、記念に絵を飾ります。(40歳女性)
- ・言葉で表現しづらいことを音で、そしてカンヴァスにおとしこむ作業、子供の感覚がフル稼働していて見ていて楽しかったです。ピカソについても学べて良かったです。(40歳女性)

【ペアクラス】

- ・楽しかった！(10歳未満女性)
- ・美術館を音を考えながら皆さんとまわるのもとても楽しかったです。集中して時間を過ごせてスッキリしました。親子で参加できるものはありがたいです。(40代女性)
- ・今まで絵や作品を見て、どんな音がするか意識をしたことがありませんでしたが、今回をきっかけに新しい作品の見方を知りました。(40代女性)
- ・館内を回ってインスピレーションを得てからという流れの中で、子供の新たな一面を知れたりして嬉しかったです。皆さんのサポートなど、始終安心して過ごせました。ありがとうございました。(40代女性)
- ・とにかく楽しかったです！是非また参加したいです。(40代男性)
- ・ペアクラス最高でした！！先生方のご指導、そして大人、子供関係なく作りあがる空間は本当に幸せに満ち溢れていました。今回一緒に参加させていただいた夫の新たな一面をみました。ありがとうございました。(40代女性)
- ・ドラムが楽しかったです。(3歳男性)
- ・音をイメージして絵にすることがとてもおもしろかったです。また創造力をかきたててくれるようなプログラムを期待しています！！(40代女性)

【見立てのシンフォニー～イベント風景】



「ピカソ・セラミック—『見立ての芸術』展

夏休み特別企画

あなたの手でいのちを吹き込もう！

開催中の「ピカソ・セラミック—『見立て』の芸術」展にあわせ、「ピカソdeアート」の夏休み特別企画を実施しました。本プログラムは、教育普及担当学芸員と共に展覧会を巡るところからスタートします。参加者はまず作品鑑賞を通じて、ピカソのセラミックにおける「見立て」の世界を体感し、次はピカソが器に生命を吹き込んだように、参加者自身が粘土を用いて“見立て”の視点から制作に挑戦しました。制作パートでは、2人1組で取り組みます。

ピカソは職人が成形した花瓶の形に鳩の姿を見出し「これに生命を与えるには、首のところにひねればいいんだ」と語りました。粘土に少しの手を加えることで、ピカソが生命を吹き込んだように、参加者も自らの手によって生命を生み出すことができる面白い企画となりました。

開催日時：2025年7月27日(日) ①ペアクラス10:30～12:30

②ペアクラス 14:00～16:00(各120分)

講師：教育普及担当主任学芸員 小幡佳奈子

参加者：①13名②10名

参加費：8,800円(税込)、10,000円(税込)

■参加者の感想

【午前ペアクラス】

- ・ピカソの作品をいっぱい見れてよかったです。(10代女性)
- ・とても楽しかった。(10代未満女性)
- ・作品を見てから制作するところがとても良かった。先生のコメントも子供にとってすごく心に残るものでした。もう少し鑑賞したり考える時間があると良いと思いました。(40代女性)
- ・日常にはない体験がとても良い刺激になるのではないかと感じました。(40代女性)
- ・先に展示を見に行っておアイディアをふくらませるのに楽しかったです。(40代女性)
- ・とても楽しかったです！(30代女性)

【午後ペアクラス】

- ・最後に皆さんで鑑賞をする時間がとても良いなと思います。一心に集中して出来る作品が自分の予想も超えてとても楽しかったです。ありがとうございました。(40代女性)
- ・楽しかったです。ありがとうございました。(40代女性)
- ・やり始めてしまったら楽しくもっと時間をかけてずっとやっていたいと思う楽しいイベントでした。(40代男性)
- ・すごく集中して作り、楽しかったです。家でなかなかできないプログラムでとても良かったです。(40代女性)

【あなたの手でいのちを吹き込もう！～イベント風景】





「ピカソ・セラミック—『見立ての芸術』展 夏休み特別企画 あそんでピカソ！

「ピカソ・セラミック—『見立て』の芸術」展にあわせ「ピカソdeアート」の夏休み特別企画として、本展のゲストキュレーターである東海林 洋(しょうじ よう、ポーラ美術館学芸員)氏をお迎えし、オリジナルプログラム「あそんでピカソ！」を開催しました。

このプログラムは、東海林氏と一緒に展覧会を巡るところからスタートします。参加者はまず作品鑑賞を通じて、ピカソのセラミックにおける「見立て」の世界を体感します。次はよりピカソの見立てにアプローチすべく、この時期のピカソが好んで制作していたアッサンブラージュ(寄せ集め)という表現に挑戦しました。物を見ることで、モノの役割にとらわれない、思いがけないカタチを探し出します。ピカソの視点を我がものとするすることで、新しい発想を得ること。そしてそれを表現することで創造力を引き出すプログラムでした。

開催日時:2025年8月23日(土) ①子どもクラス10:30~12:30
②ペアクラス 14:00~16:00(各120分)

講師:東海林 洋(しょうじ よう、ポーラ美術館学芸員)氏
教育普及担当主任学芸員 小幡佳奈子

参加者:①10名②8名

参加費:①4,400円(税込)②8,800円(税込)、10,000円(税込)

■参加者の感想

【子どもクラス】

- ・娘がとても楽しそうで、次回もまた参加したいです。楽しい時間をありがとうございました。(40代女性)
- ・また参加したいと思います。(40代女性)
- ・ワークショップだけではなく「ピカソとはどういう人物か、どういう作品を作っているのか」というミュージアムツアーでインスピレーションを得る機会があったためより創造性の高い作品を作ることができたと感じています。(40代女性)
- ・とても運営がスムーズで素敵な時間をありがとうございました。2時間の構成が良かったです。(40代女性)
- ・定期的開催頂けると有難いです。(40代女性)
- ・子供達の工作意欲が十分に満たされたと思います。私自身も美術館を鑑賞できて大満足な企画でした。また参加したいです。(30代女性)
- ・豊かな空間で、なかなかお話しできない学芸員の方にご指導いただいて制作ができ、とても良い経験になりました。また次の機会でも参加したいです。(30代女性)
- ・娘はミロが好きなので、ミロ展と関連イベントをしていただけたら嬉しいです。(30代女性)
- ・「見立て」の意味を理解するのは大人でも難しいですね。(40代男性)

【ペアクラス】

- ・沢山の材料でとても楽しかったです。(40代女性)
- ・自由に作るの迷ってしまいましたが、かえって作りながら予想もしないものができて楽しかったです。親子で楽しめるプログラムを引き続き期待しています。(40代女性)
- ・工作が好きなので参加させていただきました。はじめのピカソの解説を聞いていて、興味をひくよう分かりやすく話して頂き母娘ともに楽しめました。また参加したいです。ありがとうございました。(40代女性)
- ・子どもが思ったよりもハマってくれてずっと楽しんでいたので良かったです。私自身も子供と作品だけに向き合う時間ができて良かったです！今後、子どもと絵を描くようなプログラムがあると嬉しいです。(40代女性)

【あそんでピカソ！～イベント風景】



「ピカソ・セラミック―『見立ての芸術』展 クリスマス特別企画

素焼きの陶器に描いてみよう！！

このプログラムは、まず作品鑑賞を通じて、ピカソのセラミックにおける「見立て」の世界を体感します。続いて行う制作の場面では、素焼きの陶器を手に取り、感触を味わいながら、さまざまな角度からじっくりと観察します。その陶器がもつ個性や表情の良いところを発見し、さらに陶器に描くなど、実際に手を動かしながら、より面白くなる表現や要素を見出し、自分なりの「見立て」を創り出します。

使用する素焼きの陶器は、陶芸家・荒木漢一（あらき かんいち）氏が制作したものです。京都の宇治に工房を構える荒木氏は、当館の陶製サインをデザイナーの廣村正彰氏と共に制作しました。陶芸作家による作品を用いて創作に取り組むことができる贅沢な企画で、参加者にも大変喜ばれました。

開催日時：2025年12月13日（土） ①子どもクラス10:30～12:30
②ペアクラス 14:00～16:00（各120分）

講師：教育普及担当主任学芸員 小幡佳奈子

参加者：①名②名

参加費：①5,500円（税込）②8,800円（税込）、10,000円（税込）

■参加者の感想

- ・娘と一緒に参加しました。ピカソの背景を学び、その後にワークショップと学びの多い時間となりました。（40代女性）
- ・素焼きの器に描くのは中々難しかったですが、とても楽しかったです。（40代女性）
- ・最初にピカソの世界を学んでから作品作りをする流れがすばらしかったです。先生達の丁寧なサポートに感謝でいっぱいです。（40代女性）
- ・最後に鑑賞の時間があつたので、それぞれの作品の魅力をたっぷり味わうことができました。（20代女性）
- ・他の方の作品を見るのもとても楽しく、自分も作れてよい時間を過ごせました。（40代女性）
- ・色とかを沢山使えてとても楽しかったです！どの花を書くか迷っている時に先生が色々な花を提案してくれてうれしかったです。ありがとうございました。（10代女性）
- ・良い点を丁寧に挙げてほめてもらって娘がとても喜んでいました。（40代女性）
- ・ピカソの作品から自身のつくりたいものへ発想できてよい時間でした。みなさま1つ1つの表現にもふれてたのしい刺激になったかと思います。いつもありがとうございます。（40歳男性）
- ・今回もかわいい作品がたくさん見ていて楽しかったです。（10歳未満男性）
- ・美術館で“見立て”を学び、そのあと自分で表現するという流れが本当に良かったです。個性が光る作品ばかりを子どもたちから頂きありがとうございました♡
- ※ようやく予約、念願の1席取れました！！もっと枠を増やしていただきたいです。（40代女性）

【素焼きの陶器に描いてみよう！！～イベント風景】





春の特別企画

ワークシートツアー

ピカソ作品を通して芸術鑑賞のきっかけをつかみ、鑑賞の楽しさを深めること、また、年齢や立場とは関係なく、それぞれの発想の面白さ、豊かさを見つけることを目的とした鑑賞ツアーです。

一人で楽しむことができるワークシートですが、大勢で回るツアーとすることで、個人で感じたことを皆で共有できます。他の人の思いに共感したり反発を覚えたりすることで、多様性に向き合う豊かな心を育むことにもつながります。また、春休みの大切な思い出にもなることを願い、要望があった一般(大人)クラスを初めて開催しました。

開催日時:2025年4月5日(土) ①親子クラス10:30~11:45
②親子クラス14:00~15:15(各75分)

講師:教育普及担当主任学芸員 小幡佳奈子

参加者:①18名 ②8名

参加費:無料(ただし要入館料)

■参加者の感想

【午前親子クラス・アンケート抜粋】

- ・色々刺激を受けることができ参加できて良かったです。美術館だとなかなか子どもが飽きてしまうことが多いですが沢山お話しが聞け最後まで楽しく参加することができました。(40代女性)
- ・見立ての説明があったおかげで作品を丁寧に鑑賞することができました。(40代女性)
- ・絵画のイメージとは違う作品を沢山見ることができて良い時間を過ごせました。ありがとうございました！(40代女性)
- ・説明をして頂きながらより奥深くピカソ作品を味わえてすごく楽しかったです。見立ての話からもこりかたまった思考や自分らしさを出したり、自分で良いと心が解放されピカソに感謝したいです。(40代女性)
- ・子供に分かりやすく説明してくれて良かったです。親としても、どのように子供と一緒に鑑賞すればよいのか参考になりました。(40代女性)
- ・闘牛の絵が実際に闘牛を見たことがないけど、見ているように感じられ、その作品がとても気に入りました。(10代女性)
- ・色々教えてくれてありがとうございました。ピカソを初めて見れて嬉しかったです。学校で友達に話してみたいです。(10代女性)
- ・ピカソの歴史や人となりを知りながら作品を見ることでよりじっくりと考えながら発見して見ることができて面白かったです。(40代女性)

【午後親子クラス・アンケート抜粋】

- いつもはピカソの絵を見て説明などを読むだけでしたが、今日は絵だけではなく陶器なども見れたので良い経験になりました。また、作品から想像することもできたので良かったです。(10代女性)
- ・ピカソの陶器作品をじっくり見たことがなかったので技術についても知ることができ嬉しかったです。遊び心たっぷりのピカソの作品は飽きることがなくいつも新しい発見があるように思いました。子連れで楽しむことができありがたいイベントでした。(40代女性)
- ・子供の集中力が続くのか不安でしたがピカソの作品が面白かったから最後まで楽しく参加させていただきました。(40代女性)
- ・とてもおもしろかったです。(10代未満男性)
- ・絵はあまり得意ではないのですが、意外ととても楽しめました。今後も積極的に参加させていただきたいと思います。(40代男性)

【春休みWSツアー～イベント風景】



2025年夏！

ピカソ de わくわくワークシートツアー

子どもの夏の長期休暇に合わせ、ワークシートツアーをパワーアップして開催しました。このツアーでは、教育普及担当学芸員制作のワークシートを活用し、ピカソのユーモアあふれるセラムミック作品を通して、個々の発想の面白さや豊かさ、他者との考え方の違いを発見します。

『親子クラス』では、保護者の方とのコミュニケーションの時間も大切なポイントとして組み込みました。親子間で普段は、話題にすることが少ないであろうアートによる新鮮な会話を楽しむ時間を設けており、親子でもそれぞれの感じ方や、意外な一面を知ることによって、“様々な見方”があることに気づきます。子ども達は親が楽しそうにしている姿が大好きです。保護者である大人も恥ずかしがらずに思い切り楽しんでいただき、大変盛り上がったイベントとなりました。

開催日時:2025年8月9日(土) ①親子クラス10:30~11:45
②親子クラス14:00~15:15(各75分)

講師:教育普及担当主任学芸員 小幡佳奈子

参加者:①20人 ②12人

参加費:無料(ただし保護者、要入館料)

■参加者の感想

【午前ペアクラス】

- ・ずっと絵を描き続けてしまうのもっと時間が欲しいくらい楽しかったです。また参加したいです。(30代女性)
- ・子供でも理解できる簡単な言葉で説明していただけたので分かりやすかったです。(40代女性)
- ・口頭で色々エピソードを伺えたのがとても興味深かったです。(40代女性)
- ・とても楽しいプログラムでした。ピカソの作品に沢山触れることができ、初めて見る作品ばかりだったので発見が沢山ありました。特に壺の作品は面白かったです。スタッフの方の説明も機知に富んでいて興味深いものばかりでした。(40代女性)
- ・見立て、反復のリズムの美しさを知ることができたので今後の鑑賞の視点が変わりそうです。(50代女性)
- ・ピカソの自由さが陶芸にも表れていて多彩に目を奪われました。(50代女性)
- ・ギャラリートーク形式で子供に分かりやすく説明していただきピカソ作品の理解が深まりました。(40代女性)
- ・ピカソ作品を身近に感じることができました。子供にもわかりやすい説明で楽しんで参加できて良かったです！粘土で作品を作ってみたくまりました。ピカソになりきってみたい！ピカソのこともっと知りたい！(40代女性)
- ・想像以上の素敵な空間で感動しました。作品の説明が良い意味で砕けた感じで入りやすく聞きやすかったです。(40代女性)
- ・ピカソに陶芸のイメージがなかっただけに驚いた。梟の壺が丸っこくてかわいいなあと思いました。(10代女性)

【午後ペアクラス】

- ・もっとピカソについて知りたくなりました!!お皿を作ってみましたー!!(40代女性)
- ・今にも音が聞こえてきそうな絵だった。(10代未満男性)
- ・ピカソの絵は知っていたけれど、陶芸は知らなかったので新しい発見になりました。詳しく教えてください興味を持ってました。(40代女性)
- ・娘が食い入るように楽しんでいて親として見ていて楽しかったです。また参加させてください。(40代女性)
- ・今日みたいな学芸員さんによるツアーはとても楽しかったので引き続きやってほしいです。(40代女性)
- ・解説付きで展示をみることで、とてもわかりやすく楽しいワークショップでした。時間も丁度良かったです。(40代女性)
- ・ピカソはどんな人か知れて面白かったし、絵を観察できました。楽しかったからまた見たいです。(10歳未満女性)
- ・怖い絵や楽しい絵があって楽しかったです。(10歳未満男性)
- ・AM/PMと参加させて頂きました。説明内容を変えて頂き、両方とも大変楽しく参加できました。当日のことで学芸員さんにはお手数をおかけしたと思います。ありがとうございました。(40代女性)
- ・ピカソについては絵画のことは知らなかったのですが陶器のことも知れてとても勉強になりました。いつも学芸員の方が子供目線で親切で、親子共々楽しませていただいています。(30代女性)
- ・楽しかった!!(10歳未満女性)

【夏休みWSツアー～イベント風景】



ピカソ de にこにこ 😊 ベビーカーツアー

赤ちゃんとその家族が対象のプログラム「ピカソ de わくわくベビーカーツアー」を下記の通り開催しました。

ピカソの遊び心あふれるセラミック作品を親子で気兼ねなく楽しめるよう、参加者のペースに合わせて教育普及担当学芸員とサポートスタッフが、ゆっくりと展覧会を巡りました。

「子供が泣いてしまうので美術館に行きにくい」「赤ちゃんと一緒にアート体験をしたい」など、美術館は静かにみるものというイメージが強く、なかなか足を運びにくいと感じている親子連れは多いと思います。このプログラムはそのような方々が少しでも不安やストレスなく美術館で過ごし、リフレッシュする機会を提供しています。

また、赤ちゃんはただベビーカーに乗っているだけではなく、作品をじっと見つめたり、指をさしたりと、作品に興味を示す行動をし、しっかりとなにかを感じている様子を見せることもしばしばあります。そのような赤ちゃんの反応を楽しむことも、このプログラムの魅力です。

2025年度

第1回開催日時: 2025年1月21日(火) 11:00~12:00

参加者: 6組(12名)

第2回開催日時: 2025年4月22日(火) 11:00~12:00

参加者: 2組(4名)

第3回開催日時: 2025年11月18日(火) ①11:00~12:00

②14:00~15:00

参加者: ①7組(14名)

②6組(13名、兄弟1名)

案内: 教育普及担当主任学芸員 小幡佳奈子、飯島英奈

参加費: 無料(ただし保護者、要入館料)

■参加者の感想 第1回開催 日時: 2025年1月21日(火)

- ・赤ちゃんながらに興味深々で作品を見ていました。母(自分)もリラックスできてよかったです。楽しかったです。(30代女性)
- ・たまたまInstagramでお見かけして参加しました。とてもオシャレな美術館で素敵でした。ゆっくりベビー連れで見ることができて、フोटスポットもあって楽しかったです。(30代女性)
- ・ご説明いただきながら、ゆっくり周れてありがたかったです。お写真も撮っていただきありがとうございました。(30代女性)
- ・学芸員の方が案内してくれてとても勉強になりました。写真も沢山撮って下さり、嬉しかったです。(30代女性)
- ・子連れでの美術館は無理だと思っていたのでとても良い機会でした。バリアフリーで周りやすく解説付きで理解を深めながら楽しめました。子供も興味深そうに見ていて、知育に良さそう！(40代女性)
- ・「あまりにも楽しかったからおススメ！」「是非行ってほしい！」等、初回の参加者からの感想がとにかく大絶賛だった模様。(参加スタッフより)
- ・鑑賞中の「トークが楽しい！すごい！」、母子への対応が「優しい！嬉しい！」という単語が頻繁に聞かれた。(参加スタッフより)

■参加者の感想 第2回開催日時:2025年4月22日(火)

- ・美術館のように静かな場所をあきらめていたので、今回、子どもと一緒に見られて嬉しく、記念になった。スタッフの方も子ども達に優しく、とてもありがたかったです。(30代女性)
- ・普段、美術館になかなか行けなくなってしまったので、子どもと一緒に見ることができ、とても楽しかったです。(30代女性)

■参加者の感想 第3回開催日時:2025年4月22日(火)

①午前

- ・ゆったり子どもと見ることができ、リフレッシュになりました。少人数でコンパクトサイズだったので子どももストレスなくアートに触れられて嬉しかったです(30代女性)
- ・子どもと一緒に見ることができ、私にとっても良い思い出になりました。(30代女性)
- ・ゆっくり鑑賞できて良かった。赤ちゃん連れでも美術館に来ることができてとてもうれしかったです。(40代女性)
- ・気軽にアートを見れたのがよかった。(30代男性)
- ・周りもお子さん達だったので、気を使いすぎず楽しめた。一方ベビーカーだと視点が低く見にくそうだった。(30代女性)
- ・いつもはゆっくり美術館に行けないので、こういう機会をもらえて本当にありがたいです!!(40代女性)

②午前

- ・美術館に赤ちゃん連れで行くのはハードルが高かったので、この企画はとても嬉しいです。特にピカソは幼少期から好きなアーティストなので、子どもたちにも幼い頃から作品に触れさせることができ良かったです。赤ちゃん達が皆かわいくてスタッフさんたちも皆あたたかくて、幸せな時間でした。ありがとうございました！(30代女性)
- ・見たことのないピカソ作品に出会えて楽しかった。子供も色使いが綺麗で興味津々で見えていた。とても良い刺激になった。(30代男性)
- ・ベビーカーで美術館は行きづらいので、このようなプログラムを開催していただき、とても楽しめました。解説して頂いた職員の方の説明もわかりやすく、ピカソへの愛も伝わってきました♡本当にママも楽しく、展示もすばらしいものばかりでした。息子(9ヶ月)と過ごす日々は単調になりがちなので、このようなイベントがあるとママも息子も息抜きになり、明日からも子育てがんばろうと思いました♡本日はありがとうございました!!(30代女性)
- ・ピカソのセラミックの世界にひたれてとても良かったです。赤ちゃんがいると美術館に行きにくいので、今回のイベントは嬉しかったです。(30代男性)
- ・普段子ども連れで美術館や博物館に行くのはハードルを感じていました。子供の作品への新鮮な反応が見られただけでなく、親も勉強になって非常に良い時間でした。(30代男性)



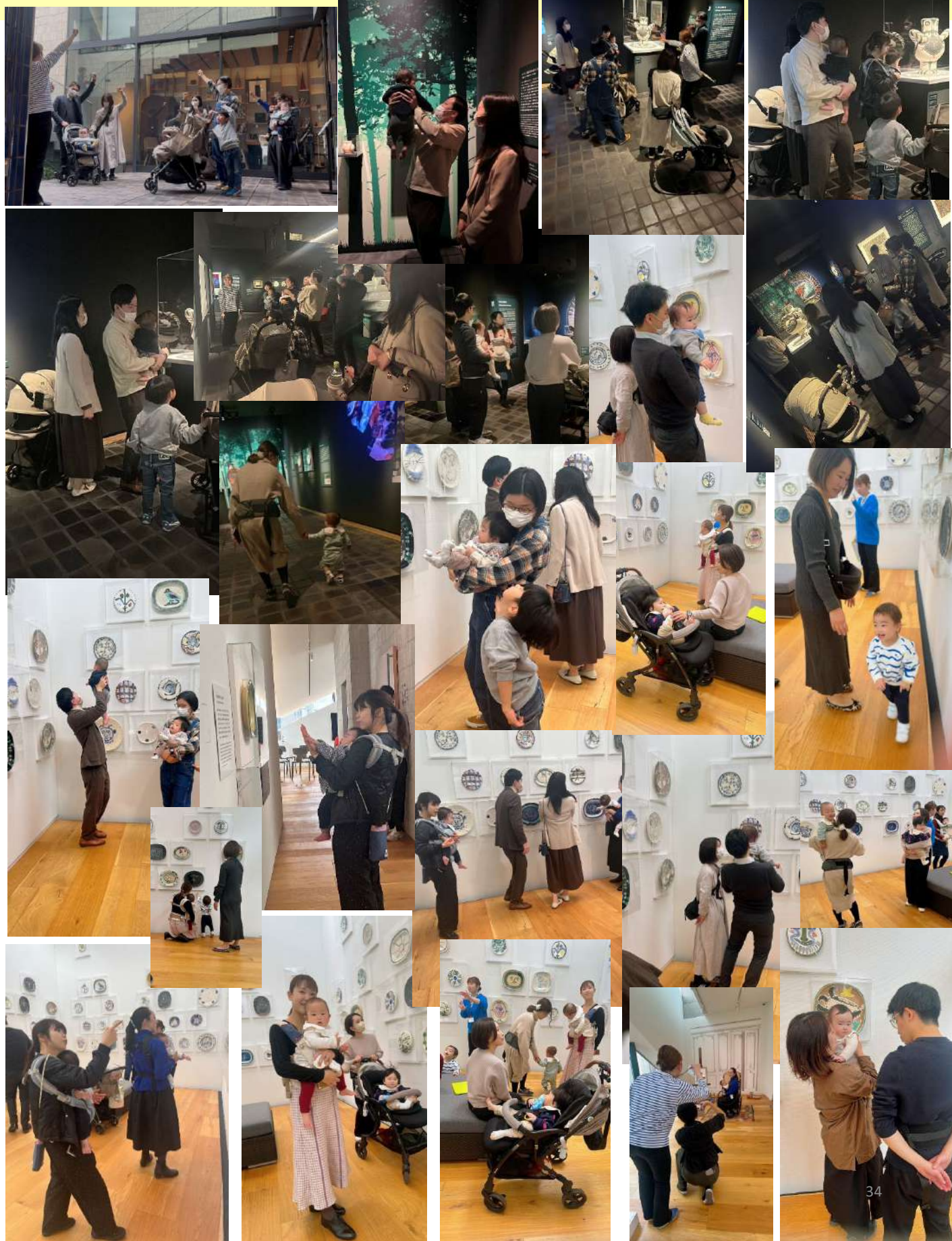
【ベビーカーツアー第1回開催～イベント風景】



【ベビーカーツアー第2回開催～イベント風景】



【ベビーカーツアー第3回開催～イベント風景】



《学生応援プロジェクト「ピカッと！スチューデント」》

このプロジェクトは、昨今、さまざまな事情により美術館に足が遠のいている中学生以上の生徒・学生を対象としています。学生たちが、美術館をより活用する第一歩となるよう、「見ること」と「作ること」を組み合わせた当館オリジナルのプログラムです。2025年度にスタートしたこのプロジェクトは、女子美術大学の菊地かや特任助教授の協力のもと、モニタープログラムを含め、大学生を対象に計6回開催しました。本来、美術館とは、新しい発見ができる楽しい場所であり、知らないことを恥ずかしく思わず、気軽に訪れることができる場所です。学業やプライベートの都合で美術館を訪れる時間がない、またはそもそも美術館の楽しみ方がわからない、といった理由で来館をためらう方々のハードルを取り除き、本プログラムに参加した学生が安心して美術館を利用できるようにしたいと考えています。ヨックモックミュージアムをきっかけに、学生たちが美術館を身近なもう一つの居場所と感じ、生涯にわたる心の拠り所となることを期待しています。

内容(2時間程) 参加費:2,000円(税込) 定員:10名まで

1. ピカソを見る⇒展示室で学芸員と鑑賞する。

①参加者は学芸員と共にピカソ作品を鑑賞する。

・学芸員との対話を通して作品をより近くに感じ、ピカソが制作した作品を心と体いっぱいと感じ取る。

②じっくり鑑賞して得たものを、参加者同士で感想を伝え合い、理解を深める。

2. つくる⇒学芸員が表現を引き出す。

①参加者は学芸員と共にアートセッションスペースに戻る。

・ピカソの作品鑑賞を踏まえ、自身で導き出した作品を制作する。

・学芸員が声掛けをし、参加者の表現を引き出す。

3. 生み出したものを見せる、見る⇒自分や他者の作品を観賞しよう。

①完成作品を並べ、一人ずつ鑑賞会を行う。

・自分が感じたことや、どのように作品に反映されているのか、一番こだわった点や好きな部分などを言葉にして周りに伝える。

・他の人の作品を見て、言葉を聞き、自分との共通点や違いの面白さを知る。

②作品の発表と鑑賞を通じて、達成感や共感、違いを受け入れる時間を共有する。

モニター開催日時:2025年1月29日(水) 14時～16時

対象学校:女子美術大学

参加人数:8名 1名引率教員 菊地かや氏(女子美術大学 特任助教授)

開催日時:2025年3月12日(水) 14時～16時

対象学校:神田外語大学

参加人数:3名 1名引率教員 菊地かや氏(女子美術大学 特任助教授)

開催日時:2025年6月20日(水) 14時～16時

対象学校:早稲田大学

参加人数:3名

開催日時:2025年9月7日(水) 14時～16時

対象学校:神田外語大学

参加人数:3名 1名引率教員 菊地かや氏(女子美術大学 特任助教授)

開催日時:2025年10月1日(水) 14時～16時

対象学校:神田外語大学

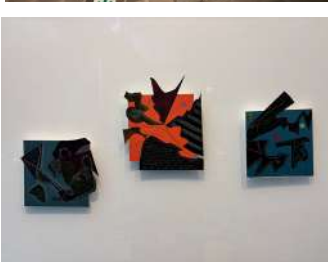
参加人数:3名 1名引率教員 菊地かや氏(女子美術大学 特任助教授)

開催日時:2025年11月16日(日) 13時～15時

対象学校:女子美術大学、多摩美術大学

参加人数:3名 1名引率教員 菊地かや氏(女子美術大学 特任助教授)

【ピカッと！スチューデント風景】



② 展覧会を味わう

《講演会》

アロ・ゴンザレス氏講演会

「LAS CERÁMICAS UNICAS Y EDITADAS DE PICASSO」

「ピカソのセラミック作品、“ユニーク”と“エディション”について」

開館5周年を記念し、当館とピカソ芸術研究会は、スペインよりピカソ・セラミックの研究者を招き、講演会を開催しました。本講演では、ピカソのセラミックにおける「エディション」制作について、美術史的な意義と、その芸術的価値が明らかにされました。版画作品との比較を通して、「複数」を制作することの意味を知ること、ピカソ芸術への理解がより深まったといえます。講師は、ピカソの生地マラガの大学で教鞭をとり、多くの展覧会を企画しているサルバドル・アロ・ゴンザレス氏です。講演では、「ピカソの生家美術館(マラガ)」の展覧会の展示風景も紹介されました。スペイン語講演に日本語の逐語訳を加える当館初の試みとなりましたが、日本ではなかなか紹介されることの少ない話などもあり、参加者の理解と視野を広げる機会となりました。

演題:「LAS CERÁMICAS UNICAS Y EDITADAS DE PICASSO」

「ピカソのセラミック作品、“ユニーク”と“エディション”について」

内容:ピカソのセラミック制作における「エディション」制作の意義。

開催日時:2024年11月2日(土) 17時開演(16時30分開場)～18時

講師:アロ・ゴンザレス氏(通訳:福元花奈氏、東京外語大)

参加者:25名

参加費:3,500円(税込) 企画展入場券付



『ピカソ・セラミック―「見立て」の芸術』展 特別講演会

ヨックモックミュージアム開館記念展の第5弾として開催中の『ピカソ・セラミック―「見立て」の芸術』展に関連し、特別講演会を開催しました。講師には、本展の監修者であり、当館の学術顧問でもある大高保二郎（おおたか やすじろう）氏をお迎えしました。本展では、ピカソが彫刻やセラミック作品で試みた形の転用という実験を、日本文化における「見立て」の視点から解釈し、既存のものを組み合わせたり、形の共通性を見出したりするピカソの手法を、「見立て」という比喩的ユーモアとして再評価しています。これにより、セラミック作品における創作プロセスの一端を探る内容となっています。講演会では、大高氏がセラミック制作期にとどまらず、ピカソの初期から晩年に至るまでの作品を広く視野に入れ、「見立て」の中に現れたピカソの天才性を多角的に読み解きました。その分かりやすく丁寧な解説は参加者からも好評で、非常に充実した講演会となりました。

演題：〈見立て〉の天才ピカソ―初期から晩年へ

開催日時：2025年5月24日（土） 17時開演（16時30分開場）～18時

講師：大高保二郎（おおたか やすじろう）氏（早稲田大学名誉教授、本展監修者、当館学術顧問）

参加者：24名

参加費：3,500円（税込） 企画展入場券付



《ギャラリートーク》

展覧会担当学芸員が参加者と一緒に展示室をまわりながら、開催中の企画展の魅力やエピソードなどをご紹介します、ゆっくりと作品をご鑑賞いただきました。

【開催日】

2024年11月1日、11月15日

2025年12月6日、12月20日、1月17日、2月7日、2月21日、3月7日、3月21日、4月4日
4月18日、5月2日、5月23日、6月6日、6月20日、7月4日、7月18日、8月1日、9月5日
9月19日、10月3日、10月17日、11月7日、11月21日、12月5日、12月19日

(各回30分程)

隔週金曜11時より開催

案内：当館学芸員

参加総数:80名



《大学とのコラボ授業》

女子美術大学の English Conversation(担当:菊地かや氏〈女子美術大学 特任助教授〉)の授業において、「画家としてのピカソ」について学んだ学生たちが、当館のギャラリートークに参加しました。学生たちは、授業で得た知識をもとに、「陶器に表現したピカソ」の魅力にも触れ、理解を深めました。その後、それぞれの視点からとらえた多様なピカソ像を統合し、オリジナルのパンフレット制作に取り組みました。学生たちによる意欲的な作品がそろい、色鮮やかなパンフレットが完成しました。

開催日時:2025年6月22日(日)

①10時45分～12時

②13時15分～14時30分

案内:教育普及担当学芸員 小幡佳奈子

参加人数:①18名

②11名



港区立麻布図書館への出張講座

演題:ピカソの楽しいやきものの世界～キャンバスを超えた芸術の冒険～

開催日時:2025年6月12日(木) 14時～15時15分

講師:主任学芸員 富安玲子

参加者:8名



当館学芸員の富安玲子が、港区立麻布図書館にて出張講座を行いました。講座ではピカソのセラミックをテーマに、フランス・ヴァローリスで本格的に取り組まれた陶芸制作の背景や、その表現の特徴について紹介しました。ピカソにとってセラミックが自由に遊び心あふれる表現の場であったことや、エディションというセラミックならではの特性についても、分かりやすく解説しました。また、スクリーンに作品画像を投影しながら解説が行われ、参加者はピカソの創作の広がりやセラミック作品の奥深さに触れる機会となりました。

■参加者の感想

- ・まるでピカソの霊が下りて来たかのような富安さんの生き活きとしたトークがとても面白くピカソの気持ちが伝わりました。日頃、学芸員や美術館の広報担当者のお話をきくことではないので刺激的でした。
- ・平成元年2月か3月に卒業旅行中、スペインのプラド美術館でゲルニカを拝見した際の感動を思い出しました。セラミック作品はほとんど知らなかったのでヨックモック美術館是非行ってみたいと思いました。
- ・ピカソのセラミックは知らなかったので楽しめました。また短い時間の中でも多くの学びがありました。ストーリー、制作方法など。
- ・ピカソの陶器について様々な観点から知ることができて大変有意義でした。はじめて知ることが多く、楽しかったです。ヨックモックミュージアムに行きたくなりました。
- ・おふたりのピカソ愛をすごく感じました。キャプションにはない学芸員さんならではの展示方法について教えてくださっておもしろかったです。
- ・港区内の美術館・大使館などのイベントがあるとアートや他国の文化を知ることができて楽しいと思います。
- ・もっとイベントをして欲しい。子供も興味持てるきっかけ作りになる様なイベントも求めます。
- ・今後も、このような美術館とのコラボをぜひお願いします。

港区立麻布図書館でのアートセッション講座

開催日時:2025年7月12日(土) 14時~15時30分

講師:教育普及担当主任学芸員 小幡佳奈子、臨床美術士 飯島英奈、松本純

参加者:14名

港区立麻布図書館にて、アートセッション講座を実施しました。今回行ったのは、臨床美術プログラム「青空に雲を描こう」です。指で雲を描くフィンガーペイントに加え、食紅を使って色を重ねていく手法で、それぞれに個性豊かな雲が生まれました。最後の鑑賞会では、参加者が、自身の空や雲の作品を前に、思い出の風景や心に浮かぶ情景を語り合い、心あたたまる時間となりました。



■参加者の感想

- ・童心にかえった様でした。とても楽しかったです！
- ・とても楽しかったです。指で描くこと、食紅で色付けすることは生まれて初めてのことで、とても刺激を受けました。思い通りに描けない事、色が上手く作れないこともありましたが、そこから新たな発想が生まれて楽しめました。
- ・参加された方がご自身のテーマを持って作品を作られていてすばらしかったです、ヨックモックミュージアムの学芸員の方が楽しく上手に講評して下さい最後に皆さんの作品を拝見できてとても良かったです。
- ・指で絵を描く体験はとても気持ちよかったです。
- ・人によって表現がちがって正解がないアート体験はすばらしかった。
- ・とにかくたのしかったです！ありがとうございました！多謝！
- ・とても楽しかったです。空を、雲をながめて見とれたりすることも好きです。体験できてよかったです。
- ・集中した時間を持つことができました。また参加したいと思います。
- ・ホイップねん土の感触が気持ちよく、子どもと参加したいと思いました。
- ・ホイップ絵の具も食紅で書く(描く)のも初めてで新鮮な感動がありました。
- ・丁寧にやさしく教えて頂きありがとうございました。
- ・臨床美術は、何度か体験した事がありましたが今回のワークショップもとてもいい企画だと思いました。
- ・ヨックモックミュージアムには一度、うかがいたいと思います。ありがとうございました。
- ・とても楽しくて感性が磨かれました。
- ・初めて体験しました！！とても楽しかったです。同じ材料を使っても、同じ絵は1つもなく、それぞれの解釈があって、自分で描くのも、他の人の絵を見るのも両方味わい深い時間でした。ありがとうございました！！
- ・楽しい企画をありがとうございました！
- ・いつも映画会に参加しているが、今回はインターアクティブで観ているだけでなく参加できるので、楽しかった。
- ・参加型の会は良い。
- ・ヨックモックさんとまたイベントを行いたいです！
- ・また開催していただきたいです。ありがとうございました。
- ・親子で参加できるイベント。
- ・今回のように身体を使い五感を刺激できるイベントがあると嬉しいです。

みずほフィナンシャルグループとのアートイベント

開催日時: 2025年①9月13日(土)、②10月11日(土) 14時~15時30分

講師: 教育普及担当主任学芸員 小幡佳奈子、臨床美術士 飯島英奈

参加者: 計21名

みずほフィナンシャルグループの社員とご家族が来館して、ピカソdeアート「見立てのシンフォニー」を体験しました。このプログラムでは、まず展覧会を巡りながら、ピカソの作品を“音”で感じてもらいます。その後、その音のイメージをもとに、白いキャンバスへ線・点・面を筆を使って、自らの手で表現します。普段あまり絵を描く機会がない参加者にも、「上手い・下手」にとらわれず、アートと向き合う貴重な機会となりました。

■参加者の感想

- ・解放感を感じることができました。ストレス発散にもなりました。音を感じるととてもいいプログラムでした。
- ・約20年ぶりに筆を握りましたが、夢中になってしまいとても楽しかったです。ありがとうございました！
- ・楽しい。絵がどんどん進んだ。
- ・絵を自由に描いたのが久しぶりだったので、楽しかったです。
- ・普段絵を描くことがないので、とても楽しかったです。
- ・美術館の建物やピカソの作品、全て素敵でした。何も考えずに筆を動かす時間がとても楽しく癒されました。本当にありがとうございました。
- ・普段絵を描くことがないので、何が始まるのか分からずでしたが、とても楽しかったです。最後の品評会でのコメントを言い合うことも良かったです。
- ・普段左脳を沢山使う中で、右脳を使う感じで面白かった。感じ方は人それぞれだと改めて感じた。
- ・ピカソの作品性に触れながら、自身の感受性を育む体験は正しく新感覚であった。普段絵を描くことがないため、アウトプットが大変楽しく良い経験となった。
- ・美術館やコンセプトのイメージを超えた感動機会になりました。ありがとうございます。
- ・一人で観に来たときよりも、説明を聞きながらめぐること、より体の中に音やピカソの心が入り込んでくるように思いました。自由にキャンパスに解放でき、他の方との違いをみて、楽しかったです。
- ・初めての方々をすぐに仲良く、居心地よく一体感にし、楽しい空間にしてくださるパワーにびっくり感動しました！
- ・とっても楽しかったです！！自由に表現できて心がスッキリしました！解説も大変分かりやすく、手厚いサポートに感謝です！
- ・説明を受けてその後の絵を描けたことがとても良い体験でした。
- ・最初は何を描いていいかわからなかったが、描き出すと止まらなかった。色々な色彩を楽しむことができ、とても集中して描くことができた。ガイドのお2人も優しく良かったです。
- ・絵を描くセラピーに初めて参加したのですがとても楽しく過ごせました。
- ・美術の新しい楽しみ方を感じることができて楽しかったです！
- ・展示をみてピカソのパワーを感じ、手を動かし作品づくりできて楽しかった。一緒につくった人と話せたのもよかった。素敵な機会をありがとうございました。
- ・キャンバスに自由に描くという経験自体が久しぶりで、とても楽しかったです！ピカソがセラミックをやっていることも初めて知り、楽しく学び取り組むことができました。
- ・普段なかなか自由に何かを想像しながら形にしてみることができなかったのですが、何かに縛られず好きなようにアートができてとても楽しかったです。
- ・ピカソの人生を深く理解することができました。また、このイベントを通して、人生の中のいくつかのギャップを見つけ(外は雨が降っていて、元々外出したくないほど雨が嫌いだったが、イベントに参加したら優しい雨に感じたなど)自分をよりよく表現することができました。
- ・このプログラムをまた参加したいと思うほど良かったです。今度は年度で立体をつくるのもやってみたい。

草月、茜ジュニアクラスとのワークショップ

開催日時: 2025年9月19日(金) ①13:30~15:00②15:15~16:45③17:00~18:30

講師: 教育普及担当主任学芸員 小幡佳奈子、臨床美術士 飯島英奈、松本純

参加者: 計24名

草月の茜ジュニアクラスの生徒さんが、オリジナルワークショップを体験しました。このプログラムは、教育普及担当学芸員と一緒に展覧会を巡るところからスタートします。続く制作の時間では、素焼きの陶器がもつ個性や表情の魅力を見つけ、それぞれの感じたままに描き込みます。使用した素焼きの陶器は、陶芸家・荒木漢一(あらき かんいち)氏による作品です。普段から生け花を通して花を慈しみ、独自の表現を育んでいる生徒さん達だけあって、完成した作品はどれも想像を超える素晴らしいものばかりでした。



アート in 青山パーク第二弾～空の下でTシャツにアートしよう～

今回で第二回目となるこのイベントは、赤坂・麻布地区に立地する青山公園と当館とが連携し、地域の特色であるアートにふれあう機会を子供達に提供しました。地域の魅力向上と公園・美術館相互の利用促進を図りました。

当日は、無地のTシャツにアクリル絵の具を使い、太陽をテーマに思い思いに自由にペイントしました。当館の教育普及担当学芸員をはじめ、毎月アートセッションを開催してきたベテランのイベントスタッフが参加者をフォロー。また初めての試みとして、早稲田大学の博物館支援サークル「ミュゼさぼ」の皆さんに手伝ってもらいました。最後は、参加された方々が完成した作品を着て、ランウェイを歩き、ポーズを取り撮影をして楽しみました。青空の下、笑顔あふれるイベントとなりました。

イベント名：「アート in 青山パーク～空の下でTシャツにアートしよう～」

主催：（公財）東京都公園協会、ヨックモックミュージアム

開催日時：2025年11月23日（日）

① 午前の部10:30～12:00

② 午後の部14:00～15:30

講師：教育普及担当主任学芸員 小幡佳奈子
臨床美術士 飯島英奈、堀田麻美、長園里美

ボランティア協力：ミュゼさぼ（早稲田大学博物館支援サークル）
計9名

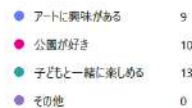


■参加者の感想（東京都公園協会集計）

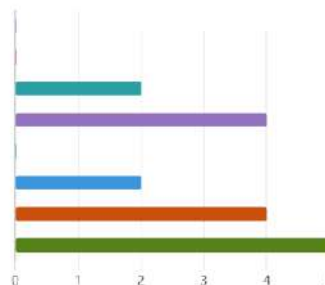
1. イベントの満足度を教えてください！（♡5個で満点！）



2. イベントに参加したきっかけを教えてください。（複数回答可）



3. このイベントを何で知りましたか？（複数回答可）



【公園アートイベント風景】



【公園アートイベント風景】



"新しい美術館カフェの過ごし方"をヨックモックミュージアムが開発 のんびり過ごしながらリフレッシュもできる体験型アートキットメニュー「art for café」

ヨックモックミュージアムの「カフェ ヴァローリス」において、気軽にクリエイティブワークが楽しめて、リフレッシュもできる体験型カフェメニューを企画し、今までにない、新しい美術館カフェの過ごし方を提供しています。

また、購入された方には、楽しみかたの参考として、作り方の手順をお渡しし、テイクアウトやお取り寄せにも対応しました。ご自宅でもアートなカフェタイムを楽しめる当館オリジナルのプログラムです。

アートキットメニュー「art for café」 1,650円（税込）

通年：世界で1つだけのコースターをつくろう

内容：アートキット（無地コースター、透明フィルター、色鉛筆6色、作り方記載のカラー台紙）、プティシガール、ドリンク(コーヒーまたは紅茶またはジュース)

* 透明フィルター：作品を保護する透明のカバーシールです。



テイクアウト、お取り寄せの場合は、プティシガールとドリンクの代わりに「アン グラン」の焼き菓子と、「カフェ ヴァローリス」が厳選したティーバッグ2袋がつきます。

* お取り寄せの場合は、送料別でお振込み確認後発送となります。

季節メニュー①：「ピカソ・セラミック『見立ての芸術』展記念 期間限定アートキット「和花（わばな）のプレート」



このアートキットは展覧会を記念して、初めて日本文化という視点で考案しました。ハンドメイドフラワーや装飾をつけるベースとなるプレートは用意されているので、デコレーション用の素材をじっくりと眺めることから始まります。素材の表情を楽しみながら、プレートにつけ、色を塗り仕上げます。コースターや壁飾り、置物など、どのように表現するかは作り手次第です。和の素材に触れ、日本の文化に想いを馳せることができる、雅でもダンな当館ならではのプログラムとなりました。

展開期間：2024年12月20日(金)～2025年2月28日(金)

協力：J.D. CROSS(ジェイ・ディ・クロス) <https://www.jdcross.co.jp/>

内容：（ベース用木製プレート、デコレーション素材〔ハンドメイドフラワー、水引、縮緬ボール、以下「素材」〕）、作り方を記載した紙、敷き物）プティシガール、ドリンク(コーヒー、紅茶、ジュースから1点)

* 別途、はさみ、ボンドを貸し出し



季節メニュー②：「ピカソ・セラミック『見立ての芸術』」展記念 期間限定アートキット「おちょこdeちよこっと花時間」

「ピカソ・セラミック『見立ての芸術』」展にちなみ、日本で古くから親しまれてきた「いけばな」という「見立て」の文化に着想を得ました。まずは、使用する花材やおちょこ（器）をじっくりと観察することから始まります。次に、それぞれの素材を手に取り、その個性や表情を楽しんでから、どのように花を活ければ素材の魅力が引き立ち、なおかつ自分自身が心地よいと感じる表現になるのかを探ります。

日本文化の枠組みを取り入れたアートキットと、展覧会でのピカソ作品との共通点を楽しみ味わうことができる、当館ならではのプログラムで、人気を博したものとなりました。

展開期間：2025年10月21日(火)～2026年2月28日(土)

内容：アートキット：おちょこ、ドライフラワー、オアシス（以下「素材」）、作り方を記載した紙、敷き物
プティシガール、ドリンク(コーヒー、紅茶、ジュースから1点) ＊別途、はさみ、ボンドを貸し出し



店名：カフェ ヴァローリス

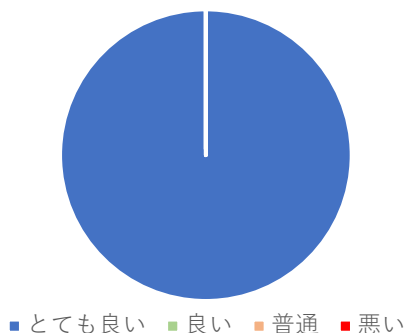
場所：ヨックモックミュージアム 1階

営業時間：11時～17時30分（L.O.は閉店の30分前）

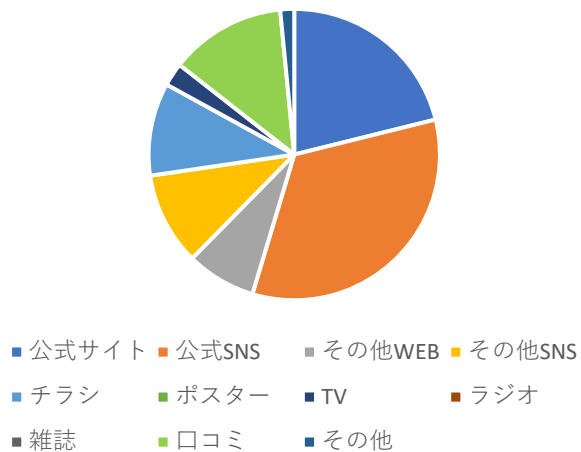
店休日：月曜日・年末年始・展示替期間(月曜日が祝日の場合、翌平日)

お客様からのお問い合わせ：TEL03-3486-8000

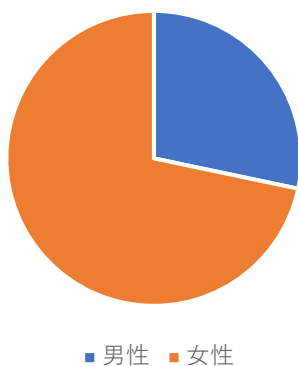
満足度ほぼ100%！！



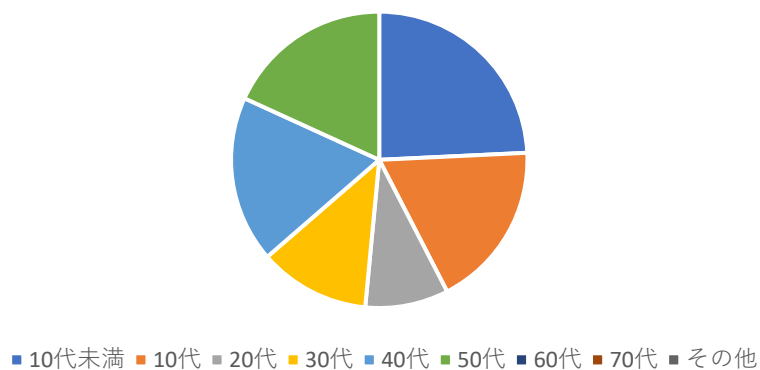
認知媒体



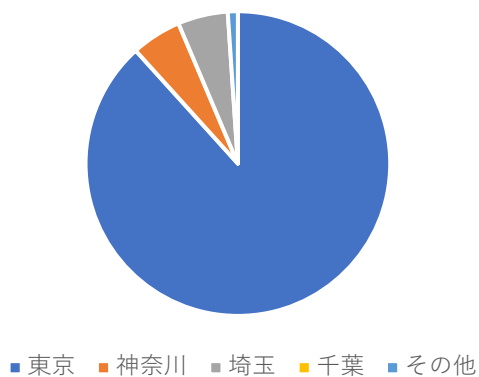
性別



年齢



住所



【ラーニングスタッフ】

教育普及担当主任学芸員・小幡佳奈子（臨床美術士）

教育普及副主任・飯島英奈（臨床美術士・ワークショップデザイナー）

ヨックモックミュージアム広報・松本純（臨床美術士）

アートイベントスタッフ・堀田麻美（臨床美術士）

アートイベントスタッフ・長園里美（臨床美術士）

館長・藤縄洋子（臨床美術士）